

「時間に関する意識調査」

—調査概要—

調査対象者／CiM-Netモニター会員の8歳から78歳の男女で日本国内にお住まいの方

実施期間／2002年10月15日の夕方から10月18日の午後1時まで3日間調査

調査方法／Web調査

配信・回収／モニター発信7,051件、回収数4,441件(回収率63.0%)

実施／(株)コンピューター・プランニング・リサーチ
(株)エスアイシー

—まとめ—

まず、「実態」を見ると

「1日のメール利用時間」は平均で平日40分・休日36分と、40分程度。

「1日のネット利用時間」は平均で平日124分・休日122分と共に約2時間利用されていて、メールの3倍。

「平日の平均睡眠時間」は6時間12分。

そして「意識・主観」としては

「時間の使い方」は時間を有効に使っているという意識を5段階で評価した所、「有効に使っている(計)」40%、「有効に使っていない(同)」37%と拮抗しており、その中間「どちらともいえない」を0点とした評価点の平均を見ても0.0とほぼ中庸。しかし年齢で見ると若い世代ほど「あまり有効に使っていないと思う」傾向が見られた。

「最も好きな時間・嫌いな時間」は、平日では朝の通勤・通学の6時～8時が嫌われ、1日が終わりゆっくりできる21～23時の夜が好まれている。逆に休日は7時～10時の午前中が好まれ、休みが終わる23時～24時の夜が嫌われている。

「1日の長さ」は全体的に「短い」と感じられている。「短い(計)」66%、「ちょうど良い」32%。

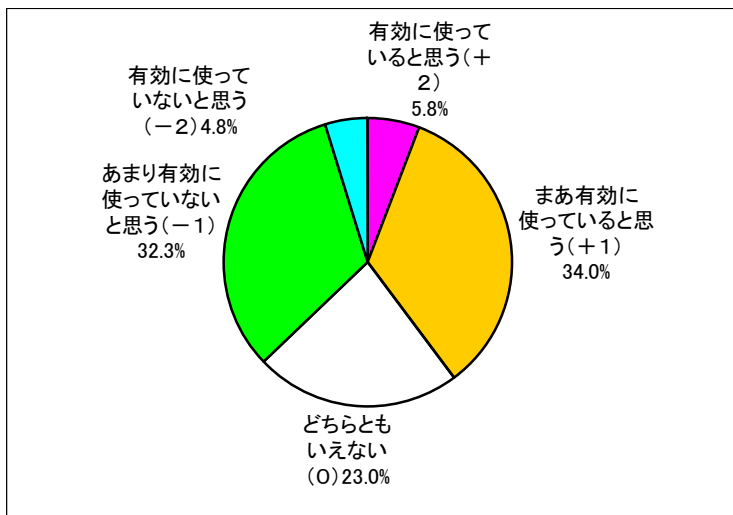
「理想・イメージ」については

「『1日の時間』の理想」は平均で29時間、Q3で1日が短く感じられていたのと相応。

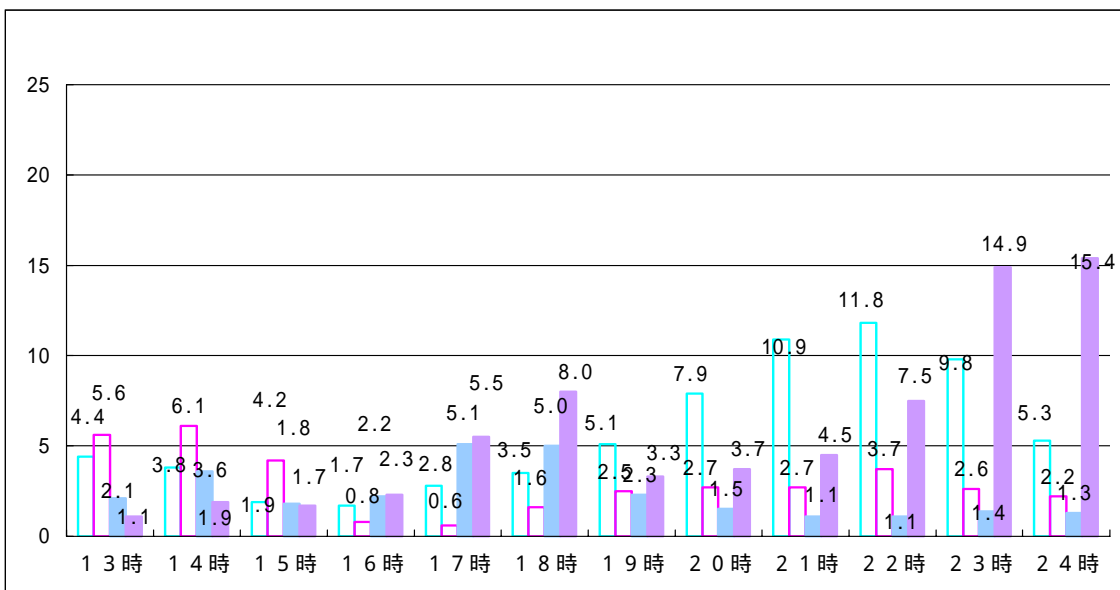
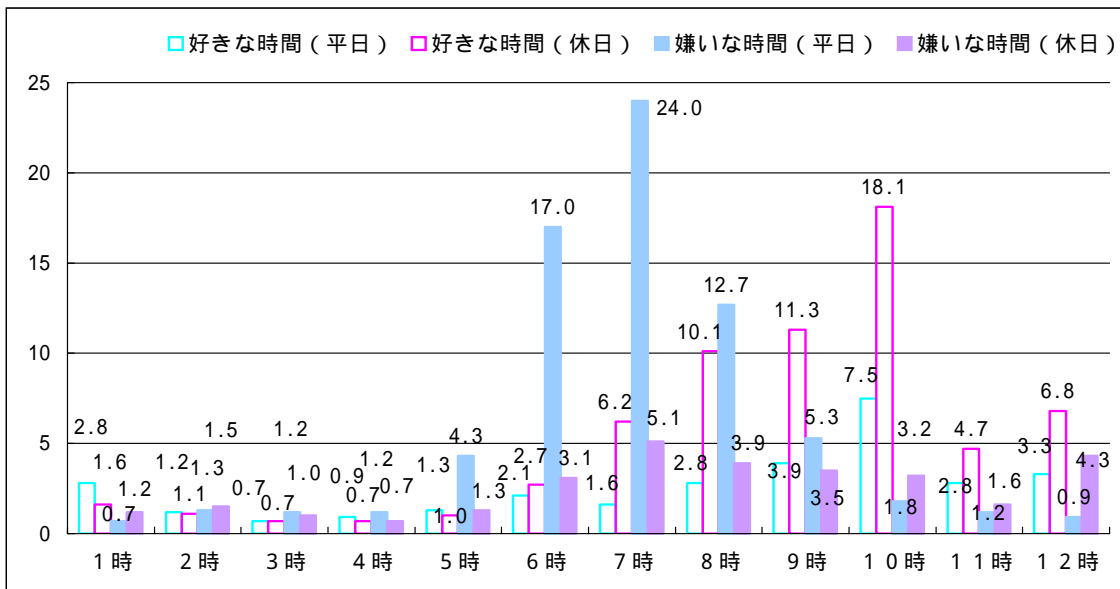
「時間をかけて行いたいこと」は、「趣味・遊び・自分の時間」が一番多く23%、次位は「家族・友人・恋人・ペットとのコミュニケーション」が12%、「勉強・スキルアップ」も同率12%で3位。以下、「読書」11%、「睡眠」10%。

自由回答の「一言で『時間』とは」をまとめてみると、「過ぎていくもの・逃げていくもの」14%、「目安・ものさし・けじめ・きまり」が6%、そして「お金」(「時は金なり」)、「大切」、「貴重」などが5%程度で続く。

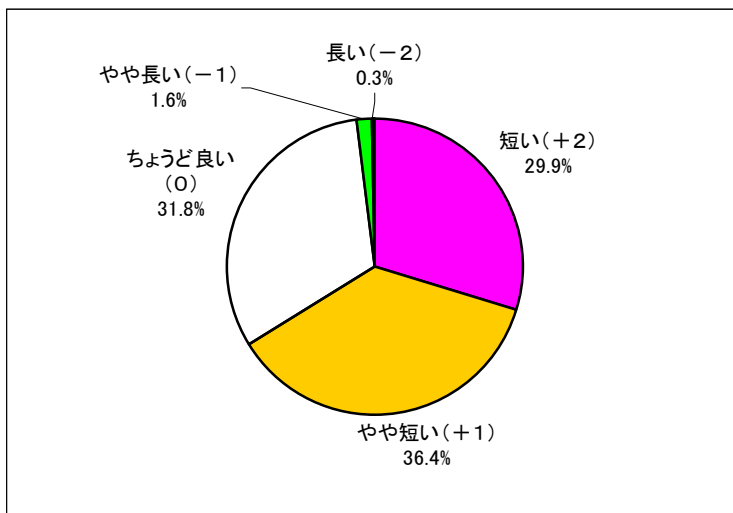
Q1. 時間の使い方



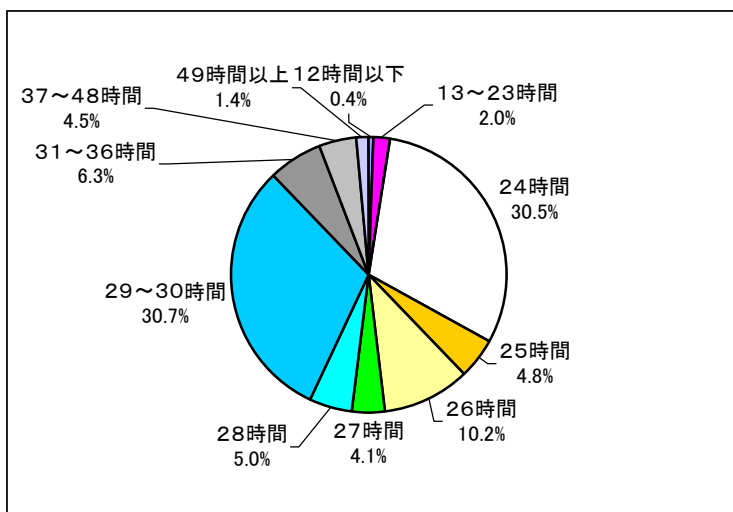
Q2. 1日で最も好きな時間・嫌いな時間



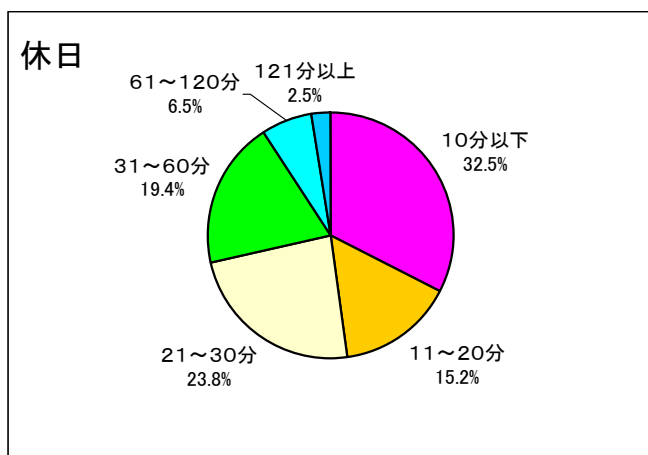
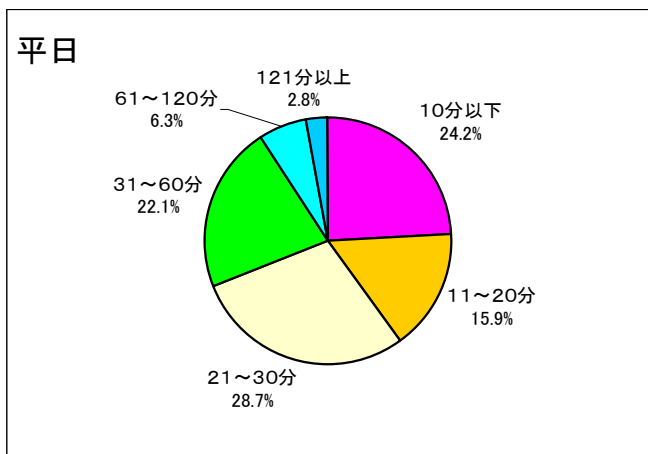
Q3. 1日24時間の長さ評価



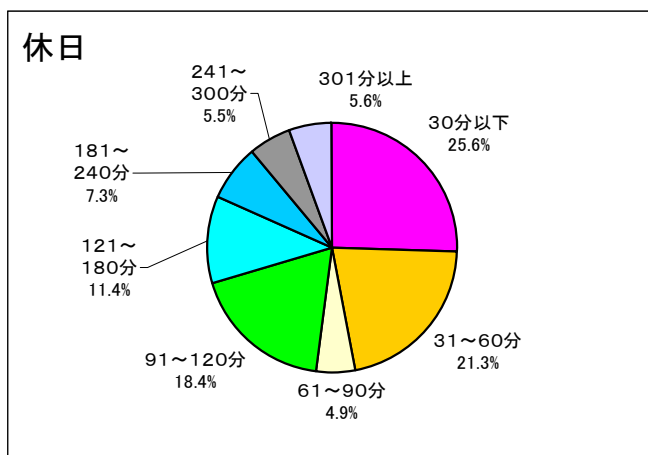
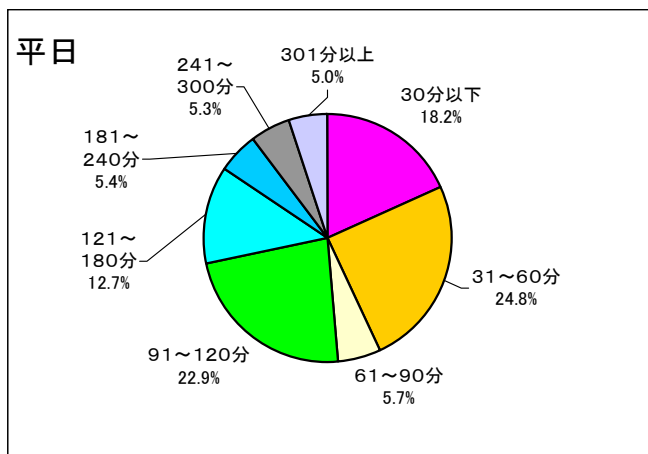
Q4. 「1日」の理想的時間



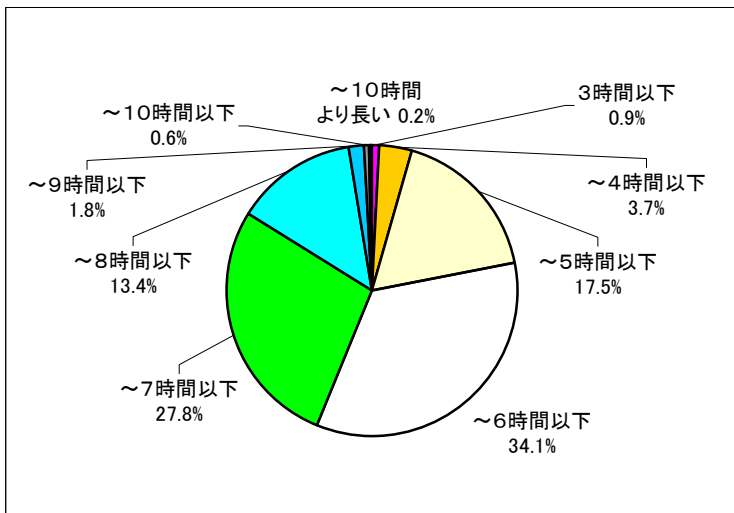
Q6. 1日のメール利用時間



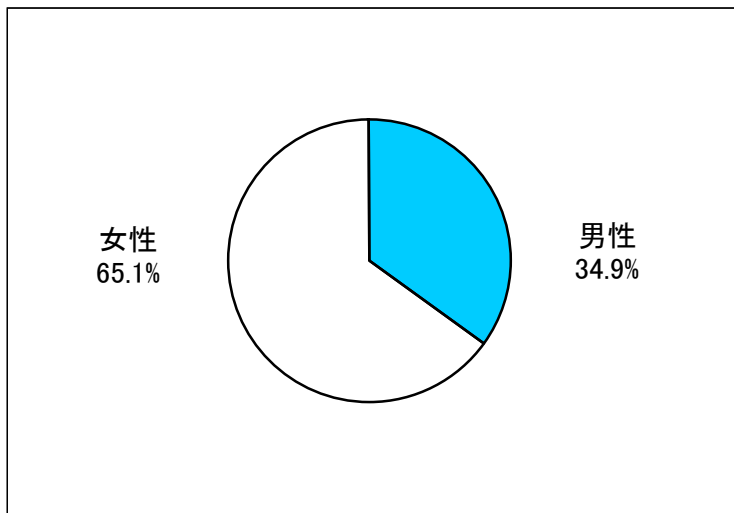
Q7. 1日のネット利用時間



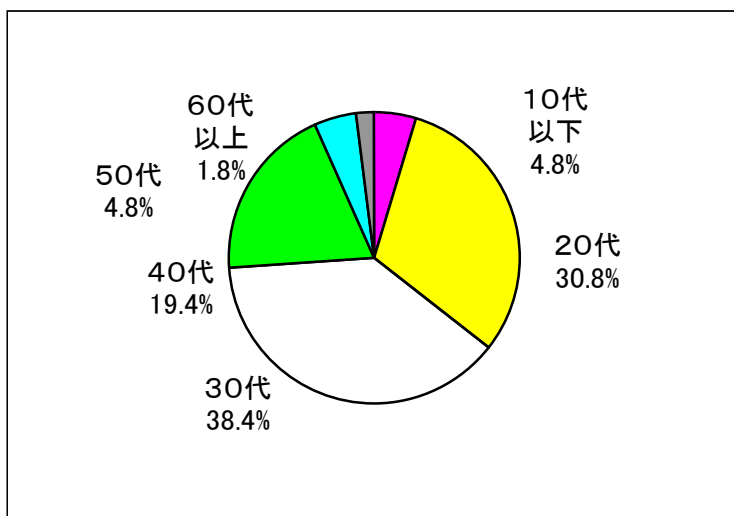
Q8. 平日の平均睡眠時間



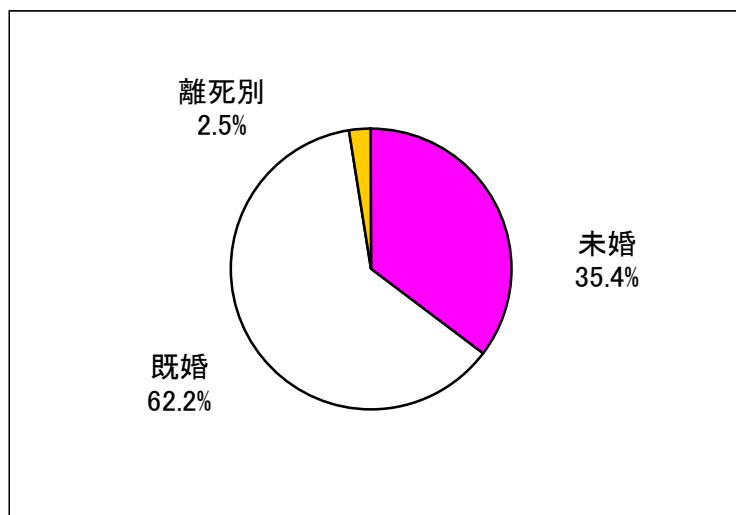
F1. 性別



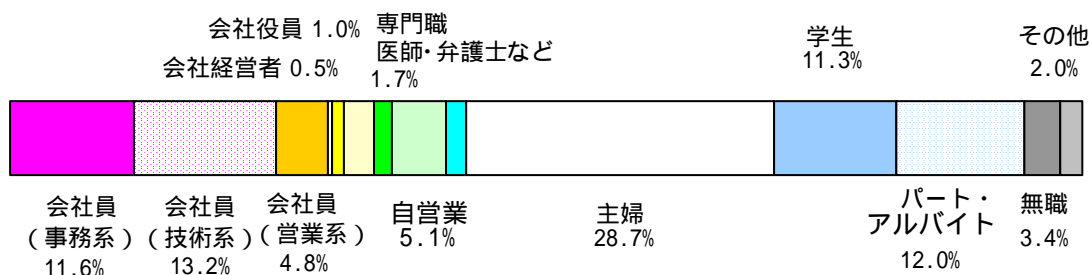
F2. 年齢



F3. 未既婚



F4. 職業



このアンケート調査の結果は(株)エスアイシーが運営協力するインターネットアンケートサイト「CiM-Net」(シムネット)で実施した調査結果を掲載しています。
詳しくは下記までお問合せ下さい。

※「時間に関する意識調査」結果の集計データ、ローデータの販売も行っております。
尚、“Q5. あなたが、時間をかけて行いたい、と思うことは何ですか”“Q9. あなたにとって「時間」とは”一言で”いうと何ですか”のオープンアンサーデータもご用意しております。
(モニター会員の個人データは含みません)

お問合せは

(株)エスアイシーまでご連絡下さい。

E-Mail:yuda@cpr.co.jp TEL03-3835-1817 FAX03-3835-1819

<http://sic-web.hp.infoseek.co.jp>

実施会社(株)コンピューター・プランニング・リサーチ
運営協力(株)エスアイシー